山前観光ガイドマップ

山前散策モデルコース
（始点/終点は山前駅）

① 大前コース 約8km
② 鹿島・山下コース 約6km
●……史跡　※（史跡名）……個人住居のため通常は見学不可

見どころ案内

足利大学・風と光の広場

「風と光の広場」を中心に大学の周囲には沢山の桜木があり、時期には最美な世界へと人々を誘う。そしてこの広場は世界の風車等が紹介され、自然エネルギーを体感でき、一般の人達にも開放されている。

大原神社

創建は永承6(1051)年山城国大原野神社を勧請したものと言われ、春秋季の祭礼では江戸期から続くされている舞神楽が奉納される。境内には渡良瀬川の堤を改修して沼薬を防いだ記録や山前の歴史の一片を記録した幾つかの碑が建てられている。

三崎稲荷神社

創建は享保7(1722)年、大前村出身の江戸幕府御典医「丸山昌貞」が江戸・小石川の「三崎稲荷大明神」を勧請したものでありその格式高い神社であることから幕府お抱え絵師の狩野派の筆による迫力ある絵馬が奉納されている。昌貞の墓は自性院にある。

山前公園

山前公園は大前町の市有林を利用して整備が進められた地区公園で、豊かな自然環境を生かして園路や園地が配置されています。園内はかなり広く、緑が多いのでハイキングやピクニックに最適です。

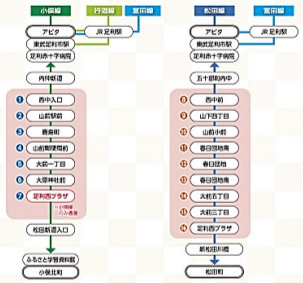
延命山地福院

天正元～5(1573～1577)年中の開山で、山門には本寺と廻寺となった円性寺の2つの堰柱があり境内には「北向き地蔵」と称される「埋っ込地蔵」が祀られ、また江戸～明治期の数学者、根岸茂吉の大きな墓が中央に絵馬と建っている。

平石八幡宮（智光寺跡）

八幡宮の創建は文永6(1269)年とされている。智光寺は文永2(1265)年の創建で足利氏4代当主泰氏によって建立された浄土庭園を持つ寺院であることが、県立高校跡地とされる前段の前澤敬次先生による発掘調査で存在していたことが明らかになった。

主なコミュニティバス路線



令和元年度　足利市民力創出協働事業にて設置（足利市産業観光課観光振興係／山前観光協会）